

4月の行事予定

日	曜	日課	予 定
8	金	B6	2年知能検査、発育測定、聴力検査(1・3年)、顔写真撮影、部活動見学②、自転車保険加入日② 弁当持参
9(土)、10(日)			
11	月	A5	給食開始 、標準学力検査、部活動停止
12	火	A6	授業開始 、松韻開始、あいさつ運動、ことばをかけて見守る運動市内一斉取組日、部活動見学③
13	水	A6	1年自動車通学開始、生徒会委員会組織会、部活動見学④
14	木	A6	歯科検診 13:30～、部活動見学⑤
15	金	A6	歯科検診 13:30～、部活動見学⑥
16(土)、17(日)			
18	月	特	参観日 (4校時授業参観)、PTA 総会、後援会総会、二中学区青少年健全育成協議会役員会 18:30
19	火	A6	3年全国学力学習状況調査、⑥交通安全教室、部活動見学⑦
20	水	A4	職員会議、部活動停止
21	木	A特	1・2年4時間授業・家庭訪問、
22	金	A特	3年生6時間授業
23(土)、24(日)			
25	月	A特	1・2年4時間授業・家庭訪問、3年生6時間授業
26	火	火5	1・2年4時間授業・家庭訪問、総合津軽①
27	水	B6	部活動組織会、 徴収金引落日
28	木	A6	心臓病検診(1年)
29(金)昭和の日、30(土)			

◆予定は変更することもありますので御了承ください。

地域の子どもは 地域の大人 みんなで 育んでいこう	 <h2 style="font-size: 2em;">桜花の学び舎</h2> 弘前市立第二中学校 学校だより 第1号 令和4年4月8日(金)発行 Tel 32-3642 Fax 32-3817	【学校教育目標】 高い理想を持ち、生き生きと、 協力し、人の役に立つ 【学校経営方針】 目をかけて、耳を傾けて、やさしく教え、 じっくり育てる ～困ったときにいつでも相談できる教師として～
------------------------------------	--	--

令和4年度入学式

自ら考え、判断し、行動しよう！

令和4年度スタッフ紹介

	氏 名	教科	部 活 動
校長	相馬 英明	数学	
教頭	境 義一	数学	
教務主任	丹代 嘉親	数学	水泳
養護教諭	金枝 智恵子		
事務主任	竹内 智子		
事務職員	伊藤 雅代		
技能主事	白銀 孝之		
技能主事	門藤 明		
心の教育相談員	石岡 祐子		
スクールカウンセラー	浅原 奈苗		
外国語助手	ジェレミー・サリバン		
1 学 年	学年主任	石澤 秀美	美術 バレーボール
	1組担任・副主任	福田 裕子	国語 バスケットボール
	2組担任	小野 精顕	社会 ソフトボール
	3組担任	三浦 奈穂子	英語 ソフトテニス
	4組担任	小川 義勝	保体 バレーボール
	11組担任	中村 正道	社会 サッカー
	13組担任	工藤 弘樹	社会 サッカー
	副担任	伊藤 真夕美	英語 二中太鼓
	副担任	本間 郁子	理科 卓球

4月6日(水)、真新しい制服に身を包んだ126名の新1年生を迎えて入学式を無事行うことができました。昨年同様に、新型コロナウイルス感染防止対策のため2・3年生が参加できませんでしたが、新入生の元気な返事と在校生代表の歓迎の言葉・新入生代表の誓いの言葉のおかげで爽やかな式となりました。保護者・地域の皆様と連携して、より良い学校づくりに努力していきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひします。

	氏 名	教科	部 活 動
2 学 年	学年主任	齊藤 康子	数学 バドミントン
	1組担任・副主任	成田 夕香	保体 バドミントン
	2組担任	島田 裕太	社会 ソフトボール
	3組担任	井口 眞吾	数学 卓球
	4組担任	富本 友紀	家庭 創作活動、応援団
	12組担任	長谷川 之子	英語 陸上
	副担任	日景 睦雄	国語 陸上
	副担任	高野 浩輝	理科 サッカー
	副担任	對馬 歩	英語 総合文化
	副担任	花田 吏可子	英語 吹奏楽部・応援団
3 学 年	学年主任	花田 吏可子	英語 吹奏楽部・応援団
	1組担任・副主任	倉本 暢	社会 野球
	2組担任	工藤 大	数学 陸上
	3組担任	泉谷 早香	理科 バスケットボール
	4組担任	小林 司	技術 ソフトテニス
	10組担任	秋元 順子	英語 演劇
	副担任	油川 悟	音楽 吹奏楽
	副担任	田中 一美	国語 演劇
	副担任	長内 達朗	保体 野球(9/30まで)
	副担任	石岡 聖逸	保体 野球(10/1から)



令和4年度入学式 校長式辞

さて、126名の新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。在校生、教職員一同、皆さんの御入学を心待ちにしておりました。今日からは、歴史と伝統のある第二中学校の一員です。この第二中学校の生徒であるという誇りと自覚をもって、これからの3年間、勉強や部活動、学校行事に一生懸命取り組んでください。

そこで、中学校生活を充実したものにするために、本校の教育目標にちなんでお話をします。本校には、「高い理想を持ち、生き生きと、協力し、人の役に立つ」という教育目標があります。

「高い理想を持ち」ということでは、自分の将来を思い描き、夢や目標をもってください。具体的な目標を立てることができれば、その実現に向けて、自分なりに工夫しながら学ぶことが可能になります。そうして学んだ内容や積み重ねた経験は、将来、大人になっても皆さんを支えてくれます。中学校入学後も引き続き、どの教科の授業もしっかりと学習するとともに、家庭学習にも継続して取り組んでください。中学校を卒業する時には、高校などの入学試験も待っています。今から高校受検のことも意識しながら、これからの人生を生き抜く確かな学力を身に付けるよう、日々努力を積み重ねていってください。

「生き生きと」ということでは、どんなに高い理想や希望があっても、健康でなければ叶いません。体育の授業や部活動に進んで参加するとともに、規則正しい生活習慣を身に付け、心と体の健康づくりにも取り組んでいってください。

「協力し、人の役に立つ」ということでは、お互いを尊重し、理解し合って、感謝の気持ちを持ち、友人たちと一緒に学びながら、自分らしい生き方を模索していってください。そして、変化が激しく予測困難なこれからの時代を生き抜くためには、自ら考え、判断し、実際に行動していくことが必要になります。これまでは、言われたことをしっかり行う事をしていれば十分に仕事がありました。しかし、時代は大きく変わり、そのような仕事はロボットが担うようになって、言われたことをやっているだけでは、結果を出せない時

代となりました。自分の知識や経験をどう活かすか、どう工夫するかなど、人間にしかできないことが求められますので、自分の将来のためにも、自ら考え、判断し、行動することを意識して生活していってください。

そのためには、いろいろな事に対して、「なぜ?」という疑問をもつように心がけてください。疑問を解決するためには、考えることが重要であり、解決できると、自分の知識が増えていきます。また、解決できなくても、疑問をもつことで、考える力がどんどん付いていきます。疑問をもつことで、自分なりの考え方が身に付き、将来の原動力になりますので、失敗を恐れず、いろいろな事にチャレンジしてください。そして、将来、人の役に立つことを自らの幸せにできるような立派な人間に育っていってください。

しかし、時には失敗したり、挫折したりすることもあるかもしれませんが、長い人生の中では起こり得ることです。失敗から何かを学び、これからの人生に活かすことが大切です。このように、何事にもくじけず、困難に立ち向かう精神・伝統は、本校の良き校風として、二中に息づいてきた「二中魂」と言われているので、是非、皆さんも継承していってください。

それでは、3年間の中学校生活で、自分の夢や目標の実現に向けて、一日一日を大切に過ごし、「二中魂」を意識しながら、「自ら考え、判断し、行動する」生徒に成長してくれることを期待しています。結びになりますが、今後とも本校教育に御支援を賜りますようお願い申し上げます、式辞といたします。

保護者の皆さま、改めまして、お子様の御入学、誠におめでとうございます。本日から、第二中学校の生徒として、お子様をお預かり致します。全教職員、生徒に寄り添い、生徒の声に耳を傾け、一人一人の成長をしっかりと支えていきますので、御協力のほどよろしくお願いいたします。

結びになりますが、新入生の皆さん、保護者の皆様と共に、素晴らしい3年間の中学校生活を築いていくことを心に期して、式辞といたします。

令和4年4月6日
弘前市立第二中学校
校長 相馬 英明

新入生代表 誓いの言葉

温かな太陽の明るい光を浴びて、春の息吹が感じられる、今日。私たち126名は、弘前市立第二中学校に入学しました。

新しい学校生活をむかえることに、不安や緊張もありますが、でもそれ以上に楽しみな気持ちもあり、期待や希望に胸を膨らませています。これから始まる中学校生活を送る上で3つの事を誓います。

1つ目は、たくさんの事に挑戦し、最後まであきらめずにやり遂げることです。

2つ目は、友達を大切にし、いつでも明るく、楽しい学校生活を送ることです。また、仲間と助け合い、協力する心も大切にします。

3つ目は、部活や勉強を精一杯頑張ることです。何事にも努力を重ねて両立できるように取り組んでいきます。

分からない事だらけの私たちですが、勉強や部活動を熱心に取り組み、中学生としての自覚や責任をもった行動を心がけ、充実した中学校生活を送りたいと思います。

令和4年4月6日
新入生代表 藤田 伶菜



校長式辞

誓いの言葉